

パイプ2段ベッド

取扱・組立説明書

HT80-17

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みの上、正しい使い方で長くご愛用下さい。
なお、この説明書はいつまでもご覧頂けるように大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、
ご遠慮なく右記までご連絡下さい。

株式会社 ホームテイスト

ベッドの置き方

- 高温多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。ベッドの裏側も空気が流れるように、壁から少し離したり(10cm位が望ましい)部屋の換気をして下さい。
- 直射日光や熱、冷暖房器の強風などが直接当たらないようにして下さい。ベッドの変形、変色、また火災の原因となることがあります。
- ベッドは床面の平らな場所に水平になるように置いて下さい。ベッドの変形やゆがみの原因となることがあります。
- 床面がフローリングや畳などの場合は、敷物などを敷いて使用して下さい。床面のキズ防止になります。
- 床面がクッションフロアの場合は、敷物などを敷いて使用して下さい。脚部(木部の場合)染料と床面との反応による汚れ防止になります。

点検・お手入れについて

- 汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、かたく絞った布等で完全に洗剤分を拭きとって下さい。水分等が残りますと後が残る恐れがあります。アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないで下さい。
- ネジ、金具類はゆるみやぐらつきがないか時々点検し、ゆるみははじめたらしっかり締めなおして下さい。

組み立て前によくお読み下さい。

■ ご準備頂くもの

- ハサミ、またはカッターナイフ。
- 少し大きめのダンボール、またはやわらかい布(タオルや布団等)。

■ 組み立て時の注意

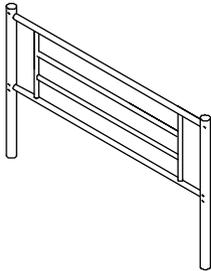
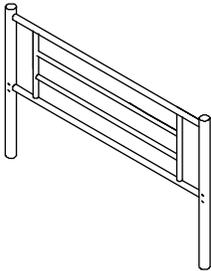
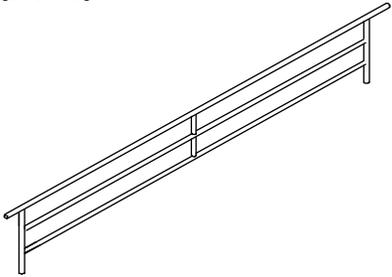
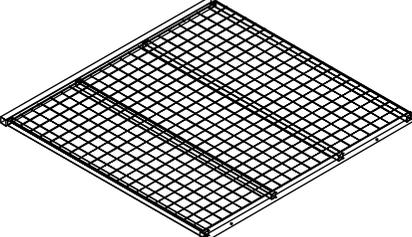
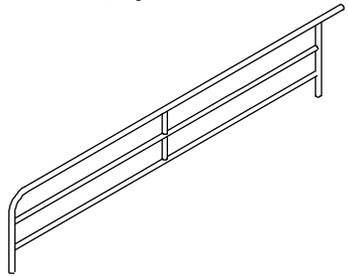
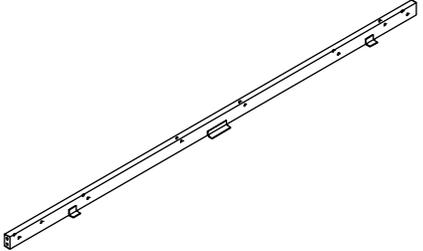
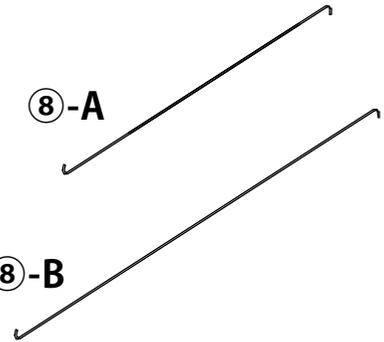
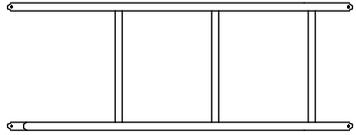
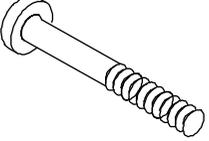
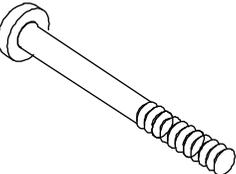
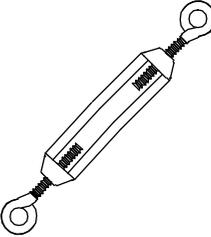
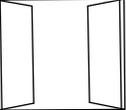
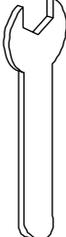
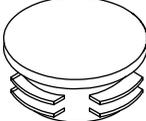
- 安全に組み立てるために2人以上での組み立てをオススメいたします。
- 組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないようにダンボールや、やわらかい布等を敷いて行って下さい。
- ネジは、最初は緩めに組んでおき、最後に全体のバランスを見ながらしっかりとネジを締めて下さい。
- 部品は正確に取り付けて下さい。

⚠ 使用上の注意

- ベッドの上で立ったり、飛んだりしないでください。ケガや破損の恐れがあります。
- 局部的に過度な荷重を加えると、フレームの破損の原因になります。
- ヘッドボード、フットボードやサイドフレームの上に直接腰掛けたり、乗ったりしないで下さい。ケガや破損の恐れがあります。
- 保護者の目の届かないところで、お子様ひとりでは使わないで下さい。思わぬケガの原因になることがあります。
- 組立て、使用時に指や手をはさまないように注意して下さい。
- 電化製品の電源コードをヘッドボード、フットボード及び脚で踏まないで下さい。コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- ベッドの上での喫煙はおやめ下さい。火災の原因になることがあります。
- そのまま引きずるとケガや破損、床面のキズの原因になります。
- 規定の使用人数以上での誤使用はお避け下さい。ベッドから落下したときにケガをする場合があります。
- ベッドの設置場所の上部に落下物を置かないで下さい。地震時などに、落下物でケガをする原因になります。
- 本品は屋内用です。また、この商品は家庭用の目的で製造しております。業務用には使用しないでください。
- 移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから引きずらないよう持ち上げて移動して下さい。収納物や商品の転倒、破損・ケガの原因になります。
- ストープのそば等、高温多湿の場所での使用は避けて下さい。変形や変色の原因になります。
- 水分、油、洗剤等が付着した場合は、素早くふき取って下さい。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理、改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。

■部材一覧 最初に全ての部材が揃っているかご確認ください。

HT80-17

| | | | | |
|--|--|---|--|--|
| <p>①フレーム(上段) ×2</p>  <p>(ヘッド・フット共通)</p> | <p>②フレーム(下段) ×2</p>  <p>(ヘッド・フット共通)</p> | <p>③サイドフレーム(奥側) ×1</p>  | <p>④床板 ×4</p>  | <p>⑤サイドフレーム(はしご側) ×1</p>  |
| <p>⑥サイドバー ×4</p>  | <p>⑦連結ポール ×4</p>  | <p>⑧すじかい(長・短) ×各2</p>  | <p>⑨はしご ×1</p>  | <p>⑩ボルト(中) ×35</p>  <p>M8×60</p> |
| <p>⑪ボルト(大) ×4</p>  <p>M8×70</p> | <p>⑫ボルト(小) ×4</p>  <p>M8×20</p> | <p>⑬ワッシャーA ×24</p>  <p>(平坦なもの)</p> | <p>⑭ワッシャーB ×19</p>  <p>(湾曲したもの)</p> | <p>⑮六角ナット ×16</p>  |
| <p>⑯テンション調整バー ×2</p>  | <p>⑰連結金具安全カバー ×2</p>  | <p>⑱六角レンチ ×1</p>  | <p>⑲スパナ ×1</p>  | <p>⑳キャップ ×8</p>  <p>(シングルベッドとして 使用する場合に使います。)</p> |

1

下段を組み立てます。

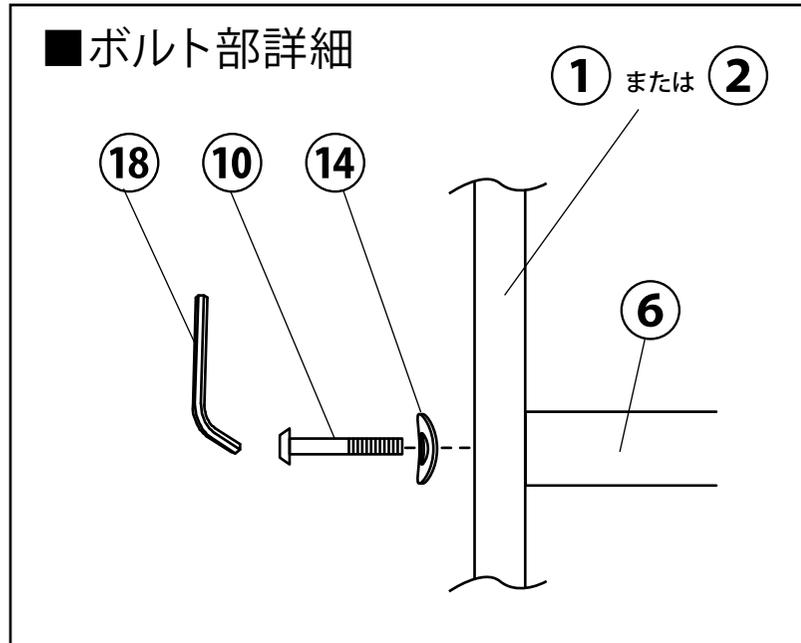
②フレーム(下段)と⑥サイドバーを

⑩ボルト(中)と⑭ワッシャーB、⑱六角レンチを使って

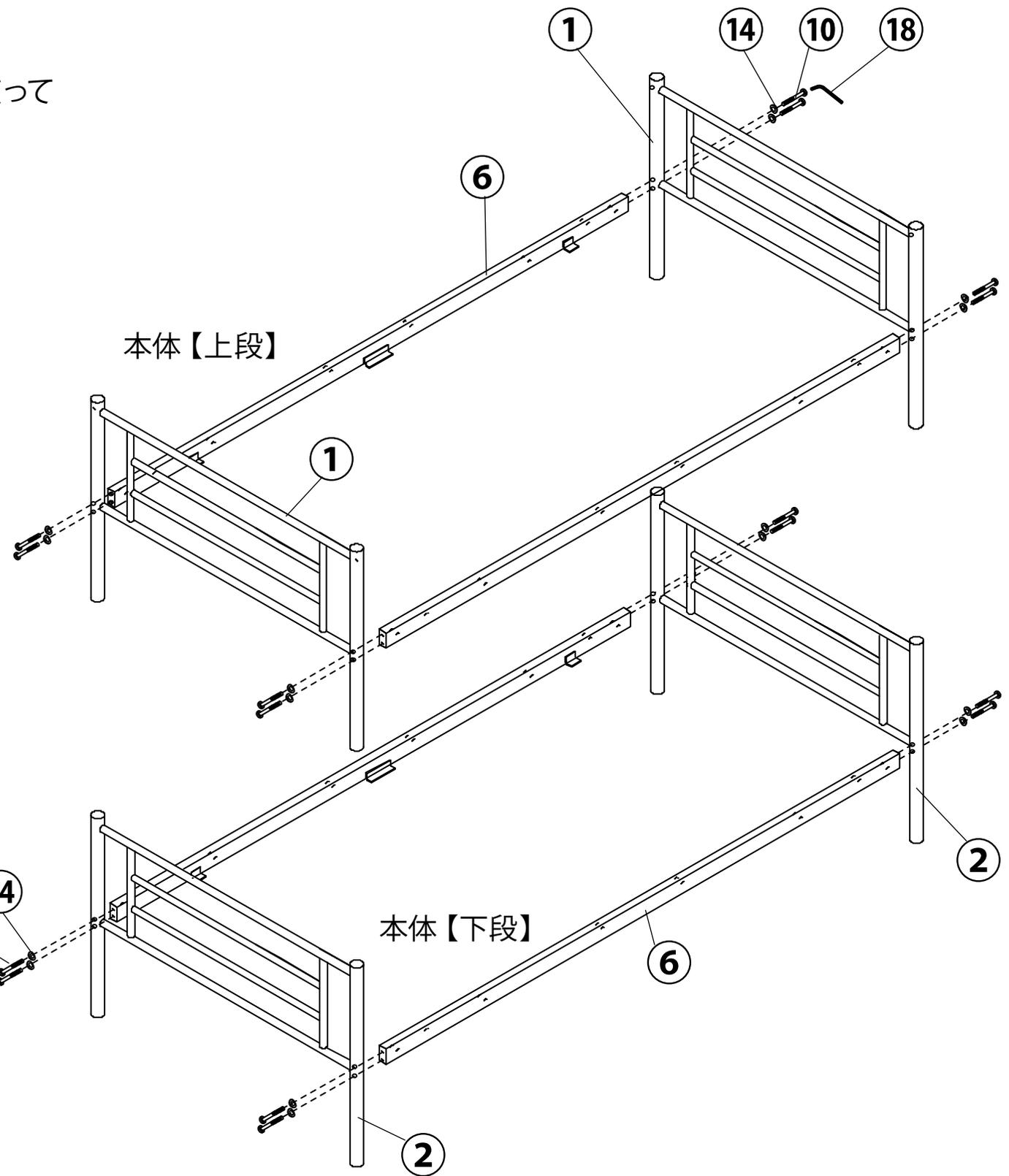
図のように組み立てます。

同様に上段も組み立てます。

■ ボルト部詳細



本体【上段】



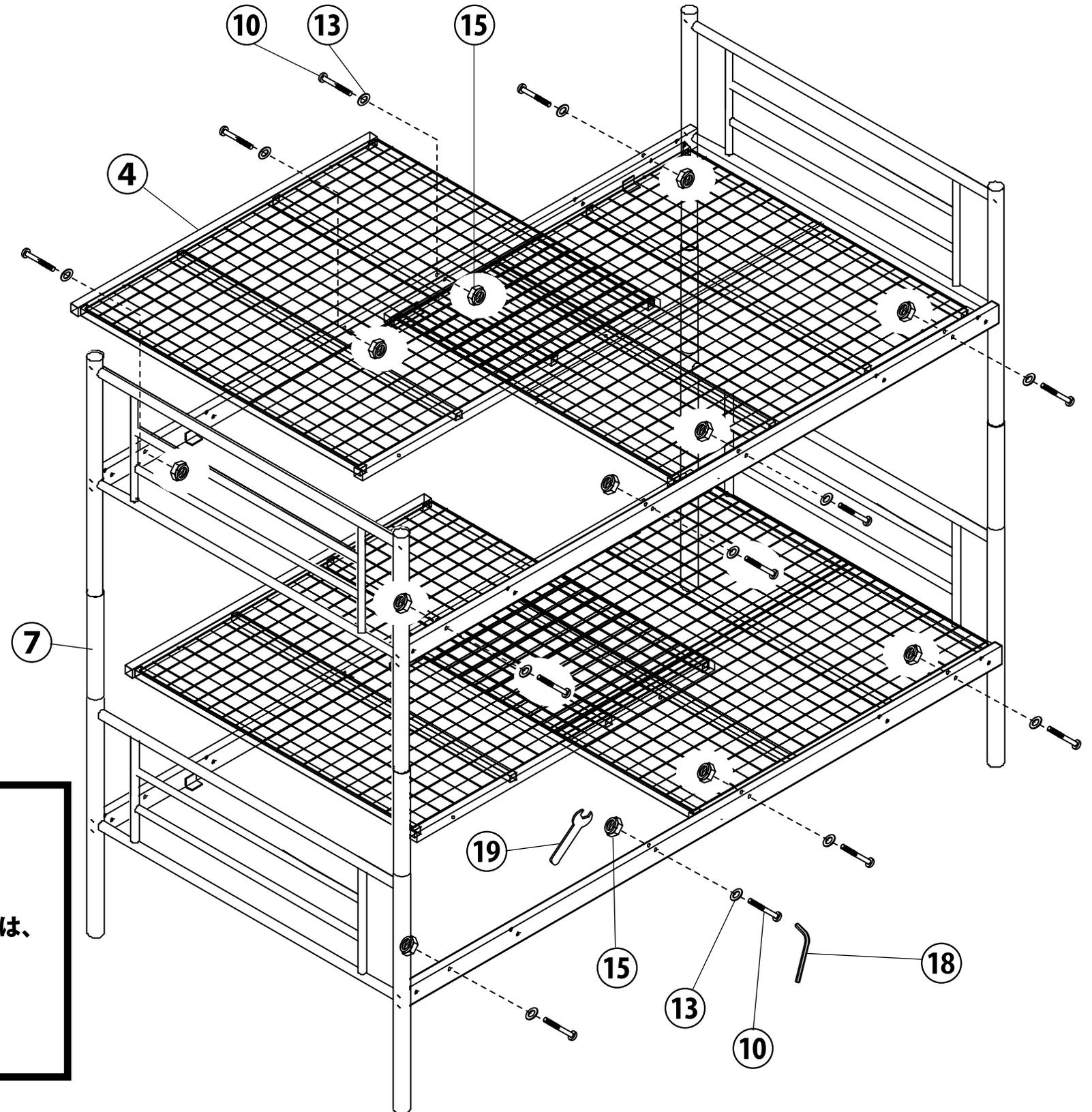
※組立の際は、
床など痛まないように
下に厚めのシートや
毛布等を敷いて
作業を行ってください。

2

まず、手順1で組み立てた本体に、
 ⑦連結ポールで上段と下段を組み合わせ、
 ④床板を図のように乗せます。

本体と、④床板を
 ⑩ボルト (中)、⑬ワッシャーA、
 ⑮六角ナットを⑱六角レンチと
 ⑲スパナを使って図のように固定します。

※最初は、最後まで締め付けず (仮止め)、
 全体の形が出来上がってから、
 最後まで締め付けてください。
 (尚、六角ナットは、強度を保つため
 少々キツくなっております。)



注意：分割使用について

このベッドは、2段ベッドを分割して
 シングルベッド(1段)での利用も可能です。

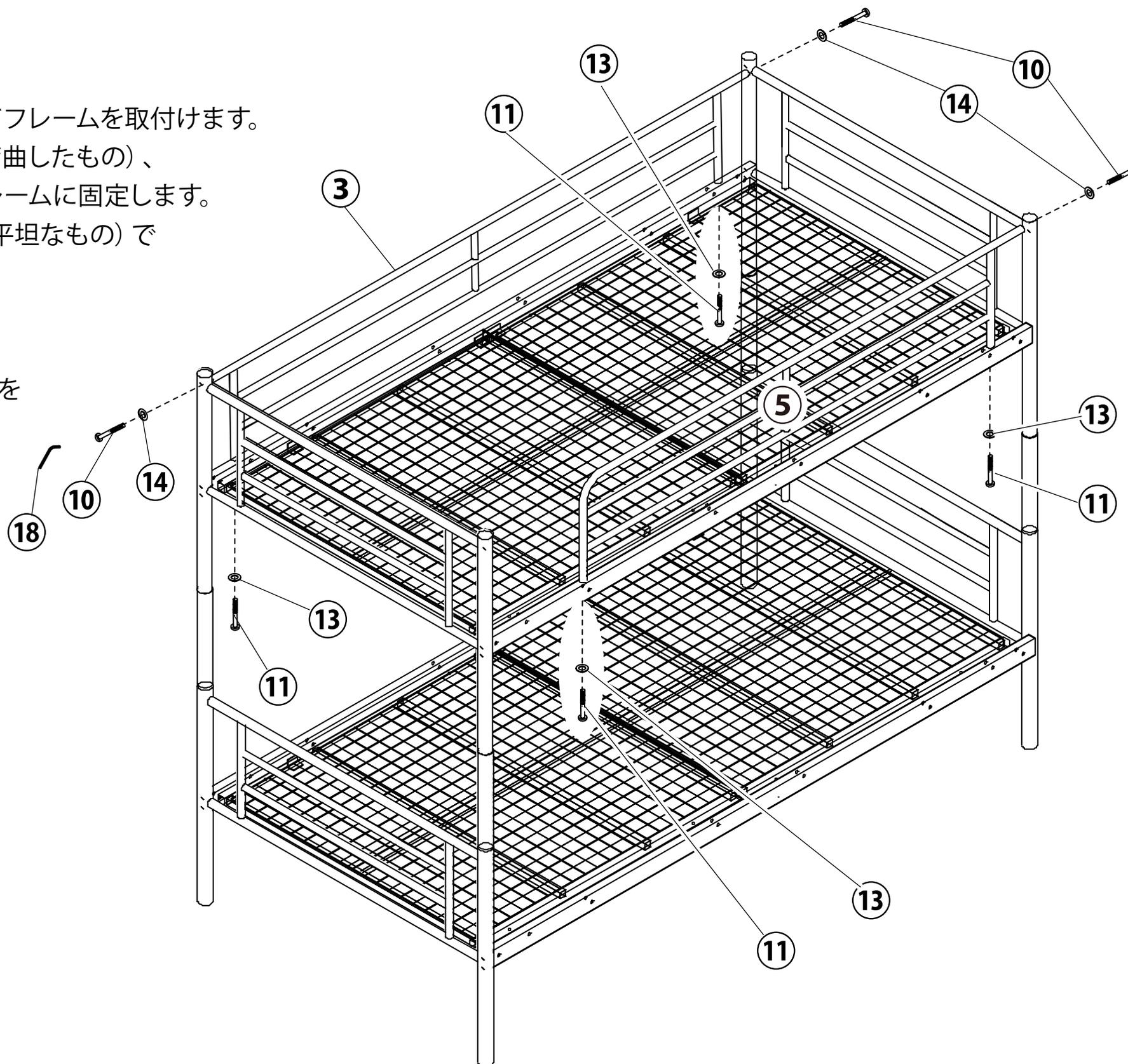
■サイドフレームを取り付けて2段ベッドで使用する場合は、
 次頁手順3に進んで下さい。

■シングルベッドで使いたい場合は、
 ⑦連結ポールを取り付けずに手順5に進んで下さい。

3

■手順2で組み立てた本体に、③サイドフレームを取付けます。
 まず、⑩ボルト (中)、⑭ワッシャーB (湾曲したもの)、
 ⑱六角レンチを使って図のように①フレームに固定します。
 さらに⑪ボルト (大)、⑬ワッシャーA (平坦なもの) で
 下側から⑥サイドバーに固定します。

■続いて、はしご側の⑤サイドフレームを
 取付けます。
 まず、⑩ボルト (中)、
 ⑭ワッシャーB (湾曲したもの)、
 ⑱六角レンチを使って図のように
 ①フレームに固定します。
 さらに⑪ボルト (大)、
 ⑬ワッシャーA (平坦なもの) で
 下側から⑥サイドバーに固定します。



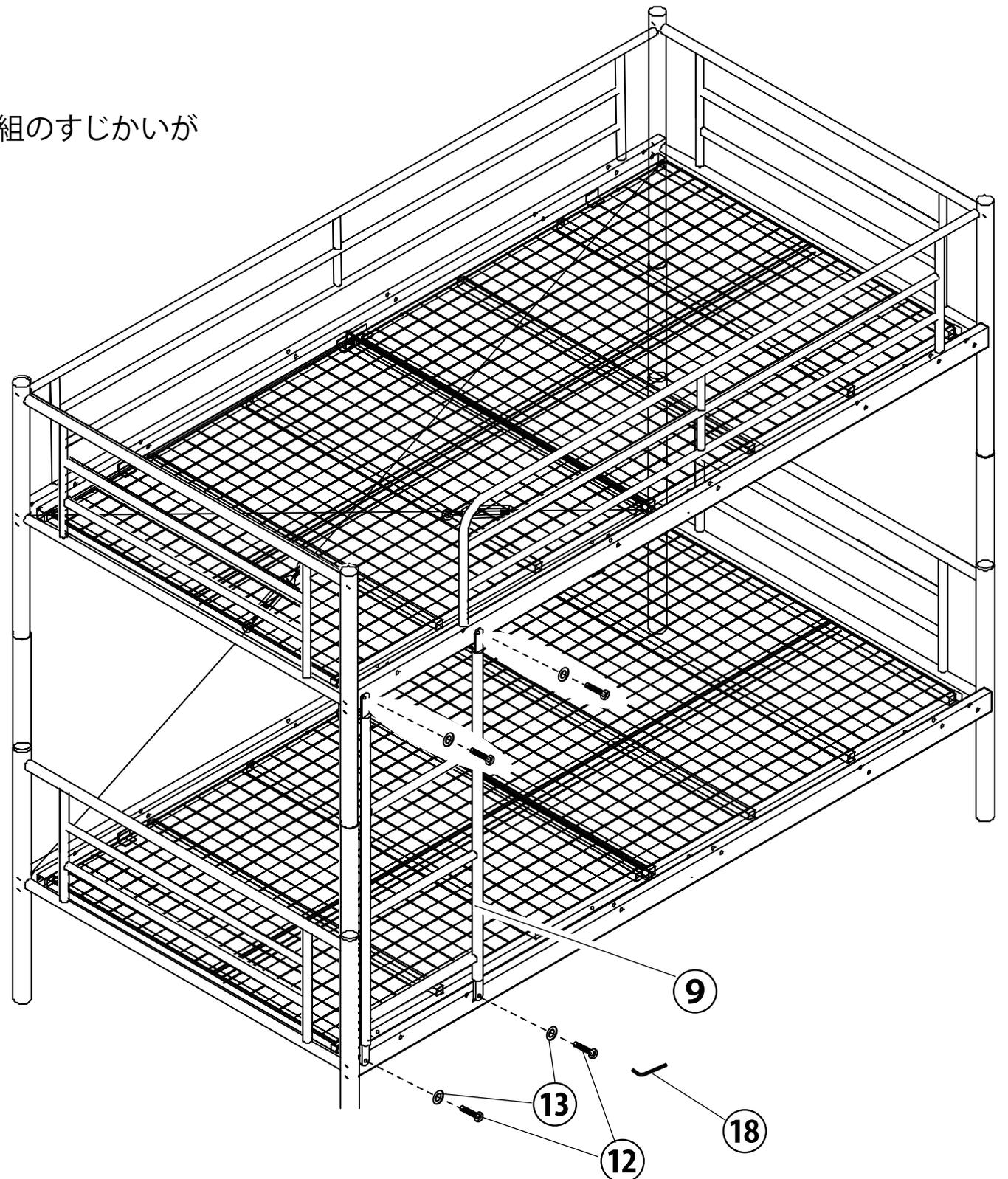
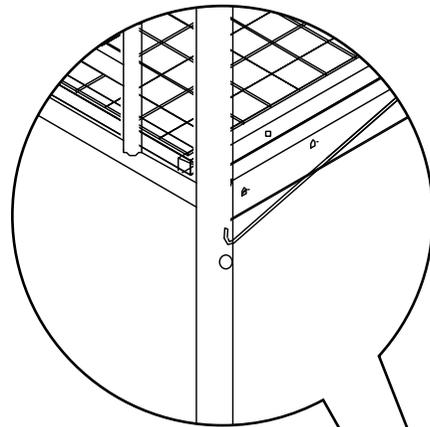
4

本体の奥側に、⑧すじかいを取付けます。

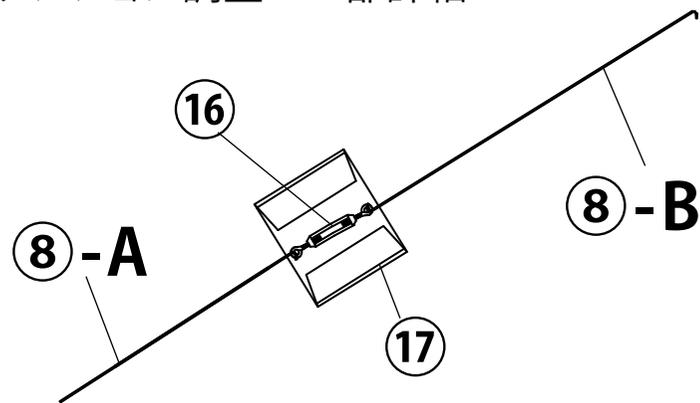
⑧-Aと⑧-Bのすじかいを、⑩テンション調整バーで連結させ、2組のすじかいがX型になるように図のように本体に取付けます。

⑧すじかいは、本体の脚部分の穴に引っ掛けます。

本体に⑫ボルト (小) と
⑬ワッシャーA (平坦なもの)、
⑭六角レンチを使って
⑨はしごを図のように
取付けて完成です。



■ テンション調整バー部詳細



⑩テンション調整バーのネジを締め、
すじかいの長さを調節してください。

⑪連結金具安全カバーで調整バーを包みます。

5 シングルベッド(1段)として使用する場合

本体【下段】にはパイプの上側に⑳キャップを取付け、パイプの穴を塞ぎます。

本体【上段】にはパイプの下側に⑳キャップを取付け、パイプの穴を塞ぎます。



注意：分割使用ついて

このベッドは、2段ベッドを分割してシングルベッド(1段)での利用も可能です。

この手順は、⑦連結パイプを取り付けずシングルベッドで使用する手順です。

⑦連結パイプを取り付けて、2段ベッドで使いたい場合は、**手順2**に戻って下さい。

